

視覚障害を有する 鍼灸あん指師 理学療法士 対象

視覚障害を有する鍼灸あん摩マッサージ指圧師と理学療法士のスキル向上と働く場の共生を推進するプログラム

★受講料は**無料**！過去の受講者も受講できます★

★各領域の専門家による **100** を超える授業！ **10程度の新規授業**を追加★

講師は、本学や筑波大学附属病院をはじめとする現場で活躍する教員や医師、薬剤師、視覚障害者など

新規授業は、医療現場のコミュニケーションスキル、訪問と小児鍼、実践的な東洋医学臨床、症状・疾患別の鍼灸臨床、スポーツ鍼灸など、新規の医師や鍼灸系の他大学教員の授業を予定しています。新規授業は、アップしたら受講者にメールでアナウンスしますので、どうぞご期待ください。

★**部分受講も可能**！本学の**履修証明**を目指せます★

興味がある授業だけでも可能、要件を満たせば履修証明を発行

★授業は**オンデマンド**！ 実習は**サテライト**！★

就業後や休日に、場所を選ばずに学べます

昨年度の実習は、希望者と日程調整して東京・つくばなどで開催



●期間：事業は2027年2月末、募集は1月末まで ※期間中は随時募集

●対象：鍼灸あん指師 または 理学療法士(前年度の受講者も受講できます)

●資格：①と②の両方を満たす方

①視覚障害または今後、その可能性がある(本学受験資格に準じます)

視覚障害の程度や今後その可能性がある方はご相談ください。

②はり師、きゅう師、あん指師、理学療法士のいずれかの資格を有する

●費用：無料(実習の交通費等は自己負担)

※プログラムは感染症の流行や社会情勢等で変更する場合があります。

【申込み】 右の QR コード(または URL)からフォームに入力してください。

確認後に連絡しますが、10日以上連絡が無い場合はお手数ですが問合せ先にご連絡ください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/83zazvHVaq>

エントリーフォーム



【問合せ】 筑波技術大学 視覚リカレント教育事業



電 話: 029-858-9593

メール: vrecurrent@cc.k.tsukuba-tech.ac.jp

わからないことや心配があれば、左の QR コードからお気軽に問合せください。

【履修証明書の発行要件】

履修証明書の発行には、各資格に応じて必修科目を含めた 60 時間の受講が必要となります。

- 選択必修 37.5 時間+鍼灸あま指もしくは理学療法選択必修 22.5 時間＝計 60 時間
- 科目領域ごとに必修・選択科目を設定（1 科目あたり、実習は 3 時間、その他は 1.5 時間）

領域	科目数	はり師、きゅう師、あま指師				理学療法士			
		必修		選択		必修		選択	
障害共生	9 科目	4 科目	6 時間	5 科目	7.5 時間	4 科目	6 時間	5 科目	7.5 時間
情報スキル	8 科目	1 科目	1.5 時間	7 科目	10.5 時間	1 科目	1.5 時間	7 科目	10.5 時間
多様化する 専門領域	理療専門：10 科目 理学療法専門：7 科目	5 科目	7.5 時間	5 科目	7.5 時間	5 科目	7.5 時間	2 科目	3 時間
専門領域 スキルアップ	共通：7 科目	2 科目	3 時間	5 科目	7.5 時間	2 科目	3 時間	5 科目	7.5 時間
	理療専門：31 科目 理学療法専門：12 科目	10 科目	15 時間	21 科目	31.5 時間	10 科目	15 時間	2 科目	3 時間
医療領域	17 科目	12 科目	18 時間	5 科目	7.5 時間	12 科目	18 時間	5 科目	7.5 時間
実習	8 科目	3 科目	9 時間	5 科目	15 時間	3 科目	9 時間	5 科目	15 時間
合計		37 科目	60 時間	53 科目	79.5 時間	37 科目	60 時間	31 科目	46.5 時間

【開設授業科目一覧】

※授業の内容・科目名や実施形式を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

以下の授業が追加予定です。

新規授業

分類	科目名	時間	方式	内容
選択	鍼灸のエビデンスと安全性(仮)	1.5h	00	鍼灸のエビデンスと安全性について
	耳鳴り・難聴(仮)			耳鳴り・難聴と鍼灸について
	アトピー(仮)			アトピーと鍼灸について
	パーキンソン(仮)			パーキンソン病と鍼灸について
	婦人科症状に対する実践鍼治療(仮)			婦人科症状に対する鍼灸の実践的な内容
	お灸の理論と臨床の実際			灸の総論と実践
	低周波鍼通電療法 実践編(仮)			鍼通電療法の実践
	生活の場を支える鍼灸マッサージー訪問と小児鍼			在宅訪問や小児鍼について
	東洋医学の実践(仮)			東洋医学の実践について
	M-test(仮)			M-test について
	医療現場でのコミュニケーション(仮)			医療現場でのコミュニケーションなど
	感染症診療の基本(仮)			感染症の総論

継続授業

領域	分類	科目名	時間	方式	内容
多様化する専門領域	理療専門	鍼灸あま指選択必修(他選択) 5科目以上	各 1.5h	00	障害当事者の治療院経営の実際 開業時に考える経営など 治療院経営の実例 訪問施術経営の実例 ヘルスキーパーについて 医療と鍼灸マッサージの協働 医療現場における協働の実際 様々な場面で必要な連携の実際 地域包括ケアシステムと理療 スポーツ現場と鍼灸治療の実際
	理学療法専門	理学療法選択必修(他選択) 5科目以上	各 1.5h	00	訪問看護と理学療法士 産後理学療法と開業 コンディショニング分野で開業するPTの仕事 スポーツジムのPTケア パーソナルトレーナーで活躍するPT 専門学校教育を仕事とするPT 大学教育に携わるPT
専門領域スキルアップ	選択必修2科目以上	ベッドサイドでできる運動 理学療法で行うリラクゼーション トリガーポイント 身体所見の取り方 アスレチックトレーナー(仮) 運動における呼吸器(仮) 体幹を意識したストレングストレーニング(仮)	各 1.5h	00	患者へ指導できる簡単な運動療法 PTが行うリラクゼーションの技術 臨床で使えるトリガーポイント 臨床における身体所見の取り方 アスレチックトレーナーについて 運動における呼吸器について 体幹を意識したストレングストレーニング
	理療専門	鍼灸あま指選択必修(他選択)10科目以上	各 1.5h	00	東洋医学的所見 頸部・上肢症状の施術 腰部・下肢症状の施術 臨床で使える評価方法 肩関節に対する鍼灸治療 頭痛に対する鍼灸治療 糖尿病と鍼灸 めまいに対する鍼灸治療 精神科領域における鍼灸 脳血管障害の鍼灸治療 帯状疱疹の鍼灸治療 睡眠と鍼灸(仮) 疲労と鍼灸 がん患者に対する鍼灸 スポーツ鍼灸 レディース鍼灸 透析医療における鍼灸治療 あん摩マッサージ指圧技術
	理学療法専門	理学療法選択必修(他選択)10科目以上	各 1.5h	00	動作のみかた 筋力増強運動の概要と応用 表在筋の形と触察方法 腎臓リハビリテーション 股関節のリハビリテーション 肩関節のリハビリテーション 膝関節のリハビリテーション スポーツ障害と理学療法 心臓リハビリテーション フレイルと介護予防 骨粗鬆症と脊椎圧迫骨折のリハビリ インソールと運動療法

領域	分類	科目名	時間	方式	内容
障害共生	4科目以上 選択必修	障害者雇用施策	各 1.5h	OD	障害者の雇用制度など
		合理的配慮の建設的な求め方			障害に対する理解を得るための方法
		コミュニケーションスキル			患者とのコミュニケーションなど
		医療における理療の歴史			本邦の理療の変遷など
		理学療法士と視覚障害			視覚障害を有する理学療法士の現状
		視覚障害者の雇用			視覚障害者の雇用について
	選択	実践英語			診療で活用できる簡単な英会話
		視覚障害と健康			視覚障害者の健康について
情報スキル	1科目以上 選択必修	情報基礎総論	各 1.5h	OD	情報処理の総論
		ビジネスの情報基礎		ライブ → OD	メール等の基礎演習
		ビジネス文書演習1			ワープロソフトの基礎演習
		ビジネス文書演習2			
		表計算ソフト演習1			表計算ソフトの基礎演習
		表計算ソフト演習2			
		プレゼンテーションソフト演習			プレゼンテーションソフトの基礎演習
		生成AIの基礎演習			生成AIの基礎演習

領域	分類	科目名	時間	方式	内容
医療領域	選択必修2科目以上	解剖学の学びなおし	各 1.5h	OD	構造解剖学が中心です
		生理学の学びなおし			簡単な生理機能について
		痛み総論(仮)			痛みの総論
		画像所見			画像所見のみかた
		総合診療総論			総合診療科の概要や役割
		循環器総論			循環器疾患の総論
		消化器総論			消化器疾患の総論
		呼吸器総論			呼吸器疾患の総論
		脳神経内科総論			脳神経内科の総論
		膠原病・リウマチと東洋医学			膠原病・リウマチ科総論と東洋医学について
		緩和ケア総論			緩和ケアの総論
		リハビリテーション学総論			リハビリテーションの総論
		腎臓内科(仮)			腎臓内科の総論
		災害精神医学とリエゾン精神医学(仮)			災害精神医学とリエゾン精神医学について
		臨床薬学総論			臨床薬学の総論
実習	必修	身体所見演習	各 3.0h	対面	運動器疾患の身体所見について
	鍼灸あま指必修 (他選択)	鍼灸マッサージ基礎実技実習			施術技術の実習
		鍼灸マッサージ応用実技実習			施術技術の実習
	理学療法必修 (他選択)	理学療法基礎実技実習			理学療法技術の実習
		理学療法応用実技実習			理学療法技術の実習
	選択	医師診察見学実習			医師の診察の実際を見学
		理学療法見学実習			理学療法の実際を見学
		鍼灸マッサージ施術見学実習			施術の実際を見学する

※OD：オンデマンド配信。録画した講義を自由に視聴することができます。

※ライブ+OD：双方向によるライブ授業を行い、その録画をオンデマンド配信します。

以上